

2009年6月1日

## 昭和電工 創立 70 周年を迎えて

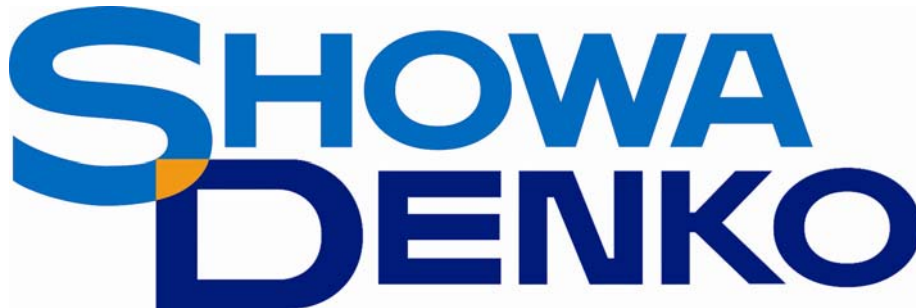
昭和電工株式会社（社長：高橋 恭平）は、1939 年（昭和 14 年）に昭和肥料株式会社と日本電気工業株式会社との合併により誕生し、本年 6 月 1 日に創立 70 周年を迎えました。

70 周年を機に、英文の社名をデザイン化したマークを新たに制定いたしました。また、当社製品の技術開発に焦点をあてた記念冊子を発行いたします。

### （1） 「昭和電工ブランドマーク」の制定


この新しいブランドマークのデザインには、当社の企業理念を象徴的に取り入れています。さまざまなシーンでこのマークを使用し、当社のブランドイメージの確立を図ってまいります。

＜ブランドマーク＞



このマークは、読みやすく安定感のある書体により力強さを、ユニークな S のフォルムを用いることによりオリジナリティを表現しています。これにより、オンリーワン／ナンバーワン製品をご提供し社会に貢献していくという当社の企業理念実現への熱い思いを込めております。

配色としては、SHOWA の文字に、イメージカラーである昭和電工ブルーを使用し、DENKO の文字には、逞しい創造力を意味するネイビーブルーを用いています。また、S と D の文字が重なる部分には、グループ社員の原動力の象徴であるパッション・オレンジを用いています。

尚、現在のシンボルマーク  は、今後も社章として使用してまいります。

## (2) 70周年記念誌『情熱の系譜～受け継がれるDNA「不撓不屈（ふとうふくつ）」～』の発行

この冊子は、当社創業者 森 熹昶（もり のぶてる）の生涯や創業以来の当社グループにおける技術の系譜をまとめるとともに、当社の今を支える数多くの製品・技術の開発がどのように行われてきたのかをストーリー仕立てでご紹介しています。私たちは、当社グループの企業理念である「製品・技術を通じた社会への貢献」を行っていくためには、全社員が事業や開発に関する熱い情熱を持ち続けることが必要だと考えています。当社グループの技術開発の歴史を冊子という形で残すことにより、将来に熱い情熱を引き継いでまいります。

当社は現在推進中の中期経営計画「パッション・エクステンション」において、「社会貢献企業の実現」を目指しております。

70年の歴史の中で、当社を支えていただいた社内外の皆様への感謝の気持ちを新たにし、これまで培ってきた無機と有機とアルミの素材や技術の深化融合をさらに進めて、個性的で競争優位の事業群を確立することにより、社会と市場からこれまで以上に高い信頼と評価をいただける新たな昭和電工を築いてまいります。

以 上

◆ 本件に関するお問合せ先：IR・広報室 03-5470-3235